

ご購入いただきありがとうございます。

葬式というのは自分のために人が時間を使ってくれる最後の時間で、本来は1番聞きたい声のはずです。しかし、命あるものは死んでしまいます。あっけなく、どうしようもなく。いくら聴覚が最後まで残るまで感覚だとは言われても死んでいて、死んで、回路が繋がっていなければ聞けません。

そこで創作という形ではありますが、葬式を開かれたいたなあと思ったのでこの音声を企画しました。

不謹慎と思われるかもしれません、聞くことのできない愛を懺悔を、前借りしたいだけという純粋な私の祈りです。

しかし前借りしたいとは言ってもこれらは創作です。今、目の前に広がっている現実とはかけ離れています。

でもだからこそ、夢を見る、この場合は何度葬式を開かれることが可能になります。現実の死と空想の死が確実に分断されていることで安心して死ねます！どうぞ心ゆくまで葬式をお楽しみください。

全ての音声は愛（私が思ういろいろな形の）が下地に入っています。いろいろな葬式の形もありますので柔軟に死を受け入れてくださいませ。

この音声の聞き方（一例）

何か疲れたことがあったとき、一度空想の中で死んでみると心新たにできると思います。死と向き合うことは自分とも向き合うことですので、余裕がある時、禅の入り口としてもご活用くださいませ。

ご購入いただき誠にありがとうございました。あなたの健やかな生を心から祈っています。

字良志